

# 長年の人生経験を

# 住んでいる地域の力に



## 矢巾町シルバー人材センター

会員になって 私たちと一緒に働きましょう!

活躍する会員の声を紹介

次のページ

### 自分自身の生活に 合わせて活動できる

シルバー人材センターを通じた就業は「1週間に20時間程度」や「ひと月に10日程度」と決められており、短い日数や時間で行うことが基本です。

そのため、今の自分の生活を大切にしながら、仕事を始めることができます。清掃や草取りなど、専門的な技術や経験は必要なく、主婦の皆さんなども活躍中です。

すでに入会し、活躍している会員は「求められて働き、感謝されるとうれしい」「生活にメリハリがつき、気持ち明るくなった」「仲間と和気あいあいと仕事ができ楽しい」など、働くことで地域貢献につながっていることや、自分自身の心や体の健康づくりにつながっていることを実感しています。

6〜7ページでは、会員へのインタビュー記事や同センターに仕事を依頼した方の感想などを掲載していますので、ぜひご覧ください。

矢巾町シルバー人材センター（阿部勝郎理事長）には、住んでいる町・地域の役に立ちたい方が登録し、町民から依頼があった仕事に取り組んでいます。報酬はありますが、一番の目的は就業を通して地域の誰かの役に立つことで、生きがいを得ることです。189人（12月15日現在）の会員が、やりがいを持ってさまざまな仕事に取り組んでいます。

## CONTENTS もくじ

各ページの主な内容を紹介します

### P12~14 フォトニュース

プロロジスパーク盛岡が竣工  
町国民保養センターでイベント  
いきいき記念講演会

### P16~17 健康ガイド

休日救急当番医  
友だち紹介「やはばこども園」  
マイナカードを保険証に

### P18 スポーツだより

各種行事・教室の紹介

文化スポーツ課

### P18~19 information

町書道展の展示作品を募集  
藤原健次郎が題材の町民劇場  
図書センターのおすすめ図書  
田園ホールの催し物

### P20~21 みんなのひろば

児童館の利用者募集  
みんな一緒にシルリハ体操  
おれんじボランティア養成講座  
やはば文芸の森（やはば短歌の会）  
【友だち紹介】煙山保育園

### P22~25 お知らせ

犬や猫の飼い方、関わり方  
スクールガードを募集  
水道メーター検針員を募集  
【税の小ネタ】確定申告 Q&A  
住民税非課税世帯向け給付金  
地域子育てサポーター講座募集  
各種計画へ意見をお寄せください  
【消防団日誌】出初め式を行います  
求人情報・企業広告

### P26~27 カレンダー・やはラヂ！情報

### P28 地域おこし協力隊通信

住民情報（11月届け出分）

## 短い時間で 簡単な仕事から



シルバー人材センターは、依頼があった一般家庭や施設の清掃や草取りなど、体への負担が少なく簡単な就業も多いことが特徴の一つです。また、働く中で講習会などに参加しながら、剪定や機械を使った草刈りの技術を身に付けることもできます。少しずつ、自分に合った地域貢献の仕方を探ってみましょう。

※シルバー人材センターは、都道府県知事の指定を受けた、独立した組織です。「生きがいを得るための就業」が目的で、町や国からの補助金を活用し、会員の総意と主体的な参画により運営されています。

## 入会説明会を 毎月開催中

シルバー人材センターは毎月、入会希望者などに向けて、同センターの仕組みなどを説明する場を設けています。

「どうすれば会員になれるの?」「どんな仕事がある?」「私にもできることは?」などを知ることができます。また、説明会以外でも、同センター会員としての仕事に関することなど、お気軽にお問い合わせください。

▼対象 おおむね60歳以上の健康で働く意欲がある方

▼日時 毎月第3水曜日(祝日の場合は翌日) 午前10時~

### 問い合わせ

公益社団法人  
矢巾町シルバー人材センター  
(☎ 698-1236)

## 会員同士の交流の場 なでしこの集い



対馬ハルさん、中嶋光子さん、三浦禎子さん(左から)

シルバー人材センターの会員のうち、女性会員によるサークル「なでしこの集い」では、手芸や料理教室など、会員同士で交流を持つ取り組みをしています。会員が集まってさまざまな活動を楽しむことはもちろん、弾む会話の中で、日々の生活や仕事に役立つアイデアも生まれています。仲間づくりも兼ねて、ぜひ会員登録しませんか?

## 思い切って飛び込んで

阿部理事長は山田町出身で、東日本大震災後に町内に移住しました。その後、仲間づくりや健康のためにシルバー人材センターに入会。「現役のところとは、全く異なる内容の仕事。やってみると楽しく、ほめられるとうれしい。新しい世界で、世の中が広く感じられた」と話しました。清掃の他、雪かきや不法投棄パトロール、病院での洗濯、田植えの手伝いなど、さまざまな仕事を体験。「仲間もでき、自分ができることの幅が広がった。思い切って飛び込

んでほしい」と呼びかけます。阿部理事長と清掃の仕事に携わる八重畑さんは「専業主婦でずっと生活してきたので、特技や資格は特になかった。説明会に参加してみても、『掃除なら自分にもできそう』と。生活にメリハリが付き、みんなでカバーし合って活動できるのが良い」。また、仲間同士での連絡が取りやすく「シフトや休みの調整もスムーズにできています」。山崎さんは「仲間と一緒に、和気あいあいと仕事ができる」と話しました。

阿部 勝郎<sup>かつろう</sup>理事長(広宮沢一区)  
八重畑 美和子<sup>みわこ</sup>さん(高田一区)  
山崎 悦子<sup>えつこ</sup>さん(城内) ※写真左から



## 依頼人からの感謝が励みに

熊谷栄喜<sup>えいき</sup>さん(高田二区)

熊谷さんは、シルバー人材センターの会員になって23年。勤め先を定年退職後、誘いを受けてすぐに入会しました。その後、樹木の剪定<sup>せんてい</sup>を学ぶため講習会に参加。現在は剪定班のリーダーとして取り組ん

でいます。

入会前は剪定などをしたことはなく「会員になってから、剪定のやり方、草刈り機の使用い方などを一から学び、現場に出ては先輩の仕事ぶりを見ながら、少しずつ使い方を覚えていった」と熊谷さん。

会員になってからの23年間で、一般家庭や事業所などからの依頼で、庭木の剪定などを数多くこなしてきました。「きれいにしてもらった」「次もよろしく」など、お客さんから喜んでもらえることが励みになる」とやりがいを語ります。

熊谷さんは「技術的なことは、先輩の会員が丁寧に教えてくれるので、少しでも興味があったら、安心して入会してほしい」と話しました。



剪定班の皆さん(前列左から2人目が熊谷さん)

## 利用して良かった! 依頼者の声を紹介

藤原良子<sup>りょうこ</sup>さん  
(南矢幅3区)

ビニールハウスの修繕や、庭木の剪定などをしてもらいました。夫が亡くなってから、1人で作業するのは大変だと思い依頼しています。今年は7月下旬の暑い時期にも剪定をお願いしましたが、皆さん一生懸命に、てきぱきと作業され、きれいに仕上げてもらいました。またお願いしたいと思います。

